

○事業所名	福岡市立めばえ学園		
○保護者評価実施期間	令和6年11月27日		～ 令和6年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61	(回答者数) 56
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和6年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	親子通園と単独通園の2つの通園形態を柱として、年齢や個々の発達段階等に応じた計画的な発達支援を保護者と共有しながら実施している。	親子通園では、保護者とお子さんのできているところや課題を共有しながら支援を行い、保護者が相談しやすいと感じていただける雰囲気づくりに努めている。単独通園では、お便り帳で日頃の様子を伝え、内容によっては電話、面談などお子さんの様子や支援内容等を共有するよう努めている。	今後も、保護者との共有を図りながら、お子さん一人ひとりに合わせた丁寧な支援を提供できるよう、職員間で連携し実施していきたい。
2	園内に厨房があり、栄養士、調理業務員で手作りの給食を毎日提供している。	毎月、給食日より献立を保護者に周知し、レシピ集も園内に掲示していつでも閲覧可能となっている。食事の様子は担任から保護者に伝え、リクエストに応じてレシピを栄養士に依頼し保護者へ渡している。また、季節に合わせたイベント食やバイキング給食など企画し、子ども達が楽しく給食の時間を過ごせる工夫をしている。	今後も、厨房と保育で連携を図りながらお子さんが楽しく食事を摂る経験を重ねていけるように努め、家庭での食育にもつながるように園での様子を保護者にも共有していきたい。
3	通園児保護者を対象にそれぞれの年齢に応じたペアレントトレーニングを実施している。	親子通園保護者は全員対象とし、通園日に合わせて実施している。また、単独通園保護者は、事前に参加の希望をとって実施している。内容は1年おきに変更し内容の充実を図っている。また、平日に参加できない保護者対象に休日開催で単発の学習会も実施している。	必要に応じて、保護者のニーズ調査を行いながら、参加しやすい学習会の内容を検討していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設が古く、老朽化がすすんでいる。	開所されて45年がたち、老朽化がすすんでいる箇所があるが、通園と並行して工事をすることが難しく、優先順位をつけて、土日や長期休暇等を利用し進めていく必要がある。	今年度末、春休み期間を利用して、保育室の床や壁紙の張替、棚の設置等を順次行う計画となっている。引き続き、改修が必要な箇所を精査し、安心安全に過ごせる環境づくりに努めていきたい。
2			
3			